

第 220 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【令和 2 年 9 月 8 日(火) 開催 会場: 岩崎学園 (新横浜 1 号館 8 階)】

1. 株式会社 C-t-i 代表者 田口 亮 氏 (<https://www.c-t-i.jp/>)

【住所】 東京都千代田区神田司町 2-17-6 新商神田ビル 6 階 【設立】 2015 年 7 月
【資本金】 42,300 千円

【事業概要】 RFID の活用で、新しいサービスと価値を創造しています。RFID と人感センサーの組合せで個人を特定することが出来、従来に無いエリアセキュリティを考えだし、特許取得済みです。また RFID のタグに使用する言語情報、時間、場所情報を入れて、ホテル・旅館のサイネージに利用することで、非接触の自動言語変換し、場所案内まで行えるシステムとして、こちらも特許取得を行っています。先の 2 月の展示会では称賛を浴び、事業の勝算も立った矢先のコロナ騒動で今現在は停滞しておりますが事業拡大に向け、取引先の拡大をし、業績向上をと思っております。他社に無い仕組みであり、事業の拡大で、海外への展開も行えればと考えております。

【コメント】 RFID は既に 40 年以上前からある仕組みで、大手企業が販売網を構築しています。しかし 2018 年春に RFID の使用周波数帯の変更があり、安価な海外製品の利用が可能となりました。同社が考え出した新しいセキュリティとサイネージの合体型では、スマホの操作で対応が出来ない場面で RFID を検知するだけで判断する仕組みになります。具体的には、温浴施設、養畜用などへの活用が期待出来ます。

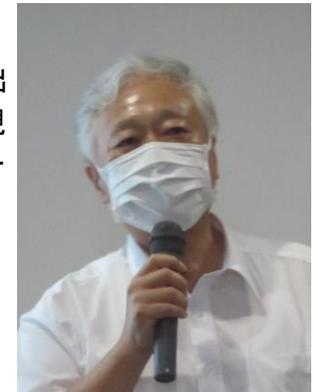


2. 桐生電子開発合同会社 代表者 木暮 一也 氏 (<http://www.krydk.co.jp/>)

【住所】 群馬県桐生市広沢町 2 丁目 3330 番地 1 【設立】 2015 年 6 月 【資本金】 5,000 千円

【事業概要】 近赤外光を使用し、茎や葉の水分や養分など非破壊で、植物の生態状態の変位を検出する“光アグリセンサー”の事業化を進めている。このセンサーは環境の変位に対する植物の反応を直接観察する事で、農業の生産性の向上、技術継承問題の解決に貢献可能な今までの発想と異なるセンサーである。またこの技術を応用し、完全非侵襲で人間の血糖値の変位に着目した全く新しい健康指標“体内糖バランス計”の開発も進めている。今後、これらの開発、事業化を多くの賛同企業様と共に進めたいと考えている。更にこれを工業分野への適応も検討してゆく。

【コメント】 世界の糖尿病患者数は、中国、インドが圧倒的に多い状況です。医療費の削減には予防医療に着目し、いかに病気にさせないことが求められています。糖尿病患者を減らすためには、毎日、血糖値の測定を継続する必要があります。同社はいかに生活の中で簡便に測定出来るかを考え出しました。木暮社長曰く、「予防の 3 種の神器は、体脂肪体重計、血圧計、体内糖バランス計です」とおっしゃっておりました。



3. ジーニアルライト株式会社 代表者 下北 良 氏 (<https://www.geniallight.co.jp/>)

【住所】 静岡県浜松市中区常盤町 145-1 大樹生命浜松ビル 8 階 【設立】 2006 年 11 月
【資本金】 136,150 千円

【事業概要】 医師のニーズ【より正確、より早い、より低侵襲、より簡便な検査】を実現する分析機器・検査機器の開発・設計・製造をしています。世界最高精度の微弱光検出技術を搭載した小型分析器や迅速診断機器など医療現場で行うリアルタイム検査機器(感染症検査、血尿検査、血液凝固検査などの POCT)を開発・設計・製造することで、医療の質の向上、ひいては国民の健康増進に大きく貢献します。当社の微弱光検出技術は、一般的な LED と受光素子を用いた蛍光灯下の室内環境において、任意の 300pW という微弱な光を高感度、低ノイズで計測します。

【コメント】 同社は光産業創成大学院発ベンチャー企業です。POCT とは、臨床現場即時検査 (Point of care Testing) の略語です。同社の優位性は、従来の高性能タイプより、①計測時間が短く、②小型、③安価、④ウイルス検査数が多い(7 種類)、⑤目視の 20 倍の高感度であるということです。今後、臨床検査市場は世界的に新型コロナウイルスが蔓延していることもあり、予想よりも大きくなっている状況なので期待が持てます。



【感想】 今月もコロナ禍にも関わらず、40 名程の皆様に参加いただき、発表会を開催することが出来ました。今回はたまたま光センサー関係の発表企業が多かったので、発表企業同士で協業の可能性について模索されていたようです。

また今月でベンチャー支援機構 MINERVA は、『満 20 周年』を迎えることが出来ました。これもひとえに MINERVA を支えて下さっている皆様のお陰だと思っております。この場をお借りして深く御礼申し上げます。

これからも新しい技術やサービスを持つ企業を MINERVA から一社でも多く輩出するべく活動をして参りたいと思っておりますので、引き続きご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

もし今後、発表会での発表をご希望される企業がいらっしゃいましたら、お早目にご連絡をお願い申し上げます。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 221 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 2 年 10 月 13 日(火) 13:30~16:00
■会 場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

第 222 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 2 年 11 月 10 日(火) 13:30~16:00
■会 場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株) TNP パートナース、(株) TNP オンザロード
(株) TNP スレッズオブライト
井 汲 美 樹